

徳島大学教員（疾患プロテオゲノム研究センター遺伝子実験施設・生命システム形成分野 特任助教）の公募について

徳島大学疾患プロテオゲノム研究センターでは特任助教を下記の要領で募集致します。

記

1. 施設・分野名 遺伝子実験施設・生命システム形成分野
2. 採用予定時期 平成28年4月1日（下記参照）
3. 職種 特任助教
4. 募集人員 1名
5. 応募資格 博士以上の学位を有する者または、修士課程修了者でそれに準ずる研究経歴を有する者
6. 機関の説明と業務内容 遺伝子実験施設・生命システム形成分野は、Tリンパ球の分化とレパトア形成およびそれらを担う胸腺の器官形成と機能を興味を中心に、研究を進めています。また、大学院医科学教育部免疫系発生学分野として大学院教育にあたっています。
<http://www.genome.tokushima-u.ac.jp/dei/>
<http://www.genome.tokushima-u.ac.jp/>
免疫学、発生学、分子細胞生物学はもとより、生命工学や数理科学を含め研究背景にこだわらず、上記研究を強力に推進することに熱意をもつ人材を希望します。
7. 提出書類
 - 1) 略歴書（応募書類作成要領参照）
 - 2) 業績目録（応募書類作成要領参照）
 - 3) 抱負（応募書類作成要領参照）
 - 4) 推薦書（様式自由）
8. 応募締切 平成28年1月8日（金）必着
9. 書類送付先 〒770-8503 徳島市蔵本町3丁目18番地の15
徳島大学疾患プロテオゲノム研究センター遺伝子実験施設・生命システム形成分野
高浜洋介（電話:088-633-9452）
郵送の場合に簡易書留で送付し、封筒に「遺伝子実験施設・生命システム形成分野
応募書類在中」と朱書してください。<takahama@genome.tokushima-u.ac.jp>宛
電子メールでの送付も受け付けます。
10. その他
 - 1) 候補者の方には来学のうえ面接を受けていただく場合があります。
 - 2) 着任日は、候補者決定後、平成28年3月1日以降のなるべく早い時期とします。
 - 3) 徳島大学疾患プロテオゲノム研究センターの職員選考においては、国籍、性別及びハンディキャップ等による差別を排除し、真に優秀な人材を採用すべく公平な選考を行います。
 - 4) 本応募で取得した個人情報、教員選考以外の目的には一切使用しません。
 - 5) 応募書類は返却いたしません。

応募書類作成要領

1. 略歴書

- ・ **A 4 版（縦）横書き**、別紙「作成例」参照。
- ・ 大学卒業以後の学歴、学位、職歴について、全て記入してください。

2. 業績目録

- ・ **A 4 版（縦）横書き**で作成してください。
- ・ 次の事項の記載があれば、体裁は問いません。

- (誌上発表)
- ① 欧文原著
 - ② 欧文総説等
 - ③ 和文原著
 - ④ 和文総説等

の順に、全著者名（候補者名にアンダーラインを引くこと）、表題、誌名・書名、巻数、頁（始～終）、発表年月（年代順）を記載し、それぞれ通し番号を付けて、記入してください。

- (学会発表)
- ① 国際学会
 - ② 国内学会等

の順に、全発表者名（候補者名にアンダーラインを引くこと）、表題、会議名（シンポジウムやワークショップ等のセッション名も記載すること）、発表年月（年代順）、招待発表・一般発表の別、口頭発表・ポスター発表の別について、記入してください。

3. 抱負

- ・ **A 4 版（縦）横書き** 1 ページ以内にて、研究と教育に関する抱負を記載してください。

(別紙「作成例」)

平成〇〇年〇〇月〇〇日

略 歴 書

1. 氏名 ふりがな
〇〇〇〇 〇〇〇〇
2. 生年月日 昭和〇〇年〇〇月〇〇日 (〇〇歳) ※記載日現在
3. 現職 〇〇大学〇〇研究所〇〇研究員
4. 現住所 〒〇〇〇-〇〇〇〇
〇〇県〇〇市〇〇〇〇〇〇 1-2-3
(電話) () -
(電子メール)
5. 学歴 昭和〇〇年〇〇月 〇〇大学〇〇学部卒業
平成〇〇年〇〇月 〇〇大学大学院〇〇学研究科修士課程修了
平成〇〇年〇〇月 〇〇大学大学院〇〇学研究科博士課程修了
6. 学位 博士(〇〇) (〇〇大学甲〇第〇〇〇号)
7. 資格 医籍登録 昭和〇〇年〇〇月〇〇日 (第〇〇〇〇号)
8. 職歴 昭和〇〇年〇〇月 〇〇大学〇〇学部〇〇学科〇〇研究員
平成〇〇年〇〇月 〇〇研究所〇〇部門〇〇研究員
平成〇〇年〇〇月 〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇分野〇〇研究員
(現在に至る)

以上